



NEWS!
2012.11月号

[発行] NPO 法人グリーンコンシューマー大阪ネットワーク 〒553-0006 大阪市福島区吉野 4-17-11 エコロジーラボD-1
郵便振替 00920-8-154437 年会費 1 口 2000 円(個人 1 口以上、学生半口以上、団体 3 口以上、賛助会員(会社)5 口以上)
TEL:06-6462-2775 携帯:090-8989-5182(代表山口) <http://www.geocities.jp/gcon-osaka> gcon-osaka@mail.goo.ne.jp

紙ごみはシュレッダーして焼却から 溶融し再資源の時代へ

大阪市ECOフェスティバルで コンパクト溶融炉を初公開！！



<写真上> 実験溶融炉は250kgサイズ、少量の水と省エネタイプ。

<写真下> コピー用紙、冊子を投入し2時間程度で溶融紙ができあがり。

秋晴れの大阪城公園で毎年開催される大阪市ECOフェスティバル&ガレージセールが10月13日行われました。当会は、学校紙もったいないやんかプロジェクトとして、学校で排出される古紙の回収を担当していただいている関西製紙原料事業組合と出展しました。

大阪市の清掃工場で燃やされるごみの約半分が紙というもったいない現状を2006年から大阪市や市民に訴え続けてきましたが、来年から家庭系古紙回収が大阪市で行うこと、事業系は10月から紙ごみ搬入禁止が打ち出されました。

紙は再生資源の優等生であることを、身近で知っていただくために、コピー用紙で紙すき体験、今回は来年度販売予定のコンパクト溶融炉の実験をみていただきました。この利点は会社、学校等におけるサイズ、少量の水のみで、薬品不使用・シュレッダーせずそのまま紙を溶融できる環境配慮型商品であることです。

学校や会社などでの環境学習・研修にもデモ実験を行いますので、当会まで連絡ください。

大阪市は、従来から集団回収への助成制度で紙回収を奨励しています。さらに回収率を上げるために、市民・事業者・行政でのエコステーションモデル事業も来年早々から行います